



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：中国製品の販売禁止

(8月24-25日付「アラブ・ニュース」他)

1. 中国製練り歯磨き

(1) 8月24日付「アラブ・ニュース」

22日付商工省声明によると、有害化学物質を含んでいる7種類の中国製練り歯磨きが店頭から撤去された。同声明によると、禁止された練り歯磨き内の冷却剤及び溶剤の中にディエチレングリコールが使用された痕跡が認められ、これは食品や薬品には毒性が強すぎるとのこと。

禁止された製品は、「ベスト」₁、「スマイル2」₂、「アクラ2」₂、「スペシャル2」₂、「シャイン」₁、「ムーンライト」及び「ゼイン」で、商工省はこれら製品の店頭からの撤去と見本の廃棄を命じた。同省は、同製品を発見した検査は、全ての食品と消費財が人間の消費にとって安全であることを保証するための日常的検査の一環であると述べた。商工省はまた、同省の検査機関に対しディエチレングリコールの検査をせずに中国製練り歯磨きを市場に出してはならないと命じ、消費者には、上記製品を使用しないよう勧告した。

(2) 25日付「サウジガゼット」

「サウジガゼット」紙の調査によると、商工業省に没収を命じられた7種類の中国製練り歯磨きについて、ジッダの商店の殆どは発注していないか、又は既に店頭から撤去したことが判明した。

同紙の調査中に「ミスナン」及び「エグレット」という二種類の中国製練り歯磨きが陳列棚に見つかったが、これらは禁止リストには入っていない。しかしながら、同省規則により、現在は全ての中国製練り歯磨きは検査を受けなければならない。

2. 中国製玩具 (25日付「アラブ・ニュース」)

24日、商工省は、玩具メーカー「Mattel Europe」が同省に対し、サウジの安全基準を満たさない同社玩具を市場から回収する旨通知をしてきたと発表した。同社とサウジ国内のディーラーは、広告により小売店及び消費者から商品を回収する。商工省は、これに先立ち、中国製 Mattel 社玩具の中には子供に危険な鉛や磁石を含むものがあることを発見していた。